

紀宝町農業委員会委員および農地利用最適化推進委員の応募の状況(最終公表)

●農業委員 定数14名

令和6年5月31日現在

受付 番号	氏名	年齢	職業	経歴	農業の 経営状況	認定農業者 の該当・非 該当	農地利用最 適化推進委 員への応募 状況	推薦・応募理由
1	畑中 美里	65	設備設計 事務手伝い	H13.5～H27.10 福祉事業所通所介護・パート介護員 H7～ 設備設計・事務手伝い	－	非該当	無	農業に携わっておらず、農業委員会の業務に利害関係がなく、中立の立場であるので地域の方からお薦め頂きました。
2	疋嶋 康男	65	会社員	S60.8～H30.11 会社員 H30.11～R5.11 会社員(嘱託勤務) R5.11～ 会社員 R元年4～R2.3 地元町内会 副会長	露地野菜20a	非該当	無	この地域で農業に取り組んでいることから、地域の農業に詳しく、また、地域の農業者からも農業委員への就任を望まれているため。
3	平 基実	73	農業	R3.7～ 紀宝町農業委員	水稻100a	非該当	無	紀宝町の農業の発展に寄与したい。 地域の活性化に繋げたい。
4	尾鼻 展央	75	農業	H24.7～ 紀宝町農業委員	水稻15a	該当	無	長年農業委員として活動してきた経験を活かし、地域の農業に貢献したい。
5	石本 祐也	67	農業	H24.7～ 紀宝町農業委員	水稻90a 果樹300a	該当	無	農業委員として活動してきた経験を活かし、引き続き紀宝町の農業の発展に寄与したい。 高齢化や後継者不足を解消するため、後継者育成および担い手への農地の集約化などを進め農業の活性化と集落の発展に寄与したい。
6	生駒 力三	76	農業	R2～ 紀宝町農業委員	水稻15.5a 露地野菜、花 き10a	非該当	無	長年農業委員として活動してきた経験を活かし、引き続き紀宝町の農業の振興に貢献したい。
7	梶屋 喜一	76	無職	H27.7～ 紀宝町農業委員	露地野菜、花 き10a	非該当	無	農業従事者の高齢化が進み、遊休農地の利用活用。
8	中西 和益	76	農業	H17.7～ 紀宝町農業委員	水稻55a	該当	無	農業を取り巻く状況は大変厳しい状況となっているが、農業委員として活動してきた経験を活かし、農業の発展と農家の所得向上に寄与したい。
9	萩尾 高子	65	自営業	H14.7～ 紀宝町農業委員	水稻2.8a	非該当	無	紀宝町の農業の発展に寄与したい。自給率アップに努めたい。

10	向井 章恭	74	農業	H22.3～ 紀宝町農業委員	水稻55a	非該当	無	地域の基盤である農業全体の活性化に努め、常に委員として中立公正を堅持し、農業を取り巻く諸事案について適切に対処し、地域全体の融和をより一層深め、協力体制の強化を図る。
11	有城 安子	76	無職	H21.7～ 紀宝町農業委員	水稻48a 露地野菜10a	非該当	無	引き続き農業委員として、農業の発展に寄与したい
12	西地 隆	71	農業	H24.7～ 農業委員	果樹300a	非該当	無	農業を取り巻く状況は大変厳しい状況となっているが、農業委員として活動してきた経験を活かし、引き続き紀宝町の農業の振興に携わっていききたい。
13	岡 勇人	36	農業	H22.4～ 就農 H30.7～ 紀宝町農業委員	果樹232a	該当	無	紀宝町の農業の発展に寄与したい。地域の活性化に努めたい。
14	阪口 顕太	51	農業	H18.10～ 就農 H31.4～R5.3 御浜土地改良区理事長	果樹300a	該当	無	この地域で農業に取り組んでいることから、地域の農業に詳しく、また、地域の農業者からも農業委員への就任を望まれているため。

●農地利用最適化推進委員 定数5名

令和6年5月31日現在

受付 番号	氏名	年齢	職業	経 歴	農業の 経営状況	認定農業者 の該当・非 該当	農業委員へ の応募状況	推 薦・応募 理 由
1	向井 住和	76	農業	H8.7.20～R1.7.9 紀宝町農業委員 R1.7.10～ 紀宝町農業委員会農地利用最適化推進委員	水稻200a	非該当	無	最適化推進委員として活動してきた経験を活かし、引き続き紀宝町の農業振興に貢献したい。
2	矢熊 政好	76	無職	S42.4～H15.8 会社員役員 H15.7～H28.6 会社員役員	水稻50a	非該当	無	長年農業委員として活動してきた経験を活かし、引き続き紀宝町の農業の振興に貢献したい。 (遊休農地が増えてきている)
3	山本 みゆき	55	無職	H7～ 農業	水稻70a	非該当	無	農業の発展に寄与したい。
4	虎岡 努	74	無職	H17.7～ 紀宝町農業委員 H30.7～ 紀宝町農業委員会農地利用最適化推進委員	水稻69.34a	非該当	無	地区内で地権者が高齢で亡くなることがあり、相続する方と耕作してもらっている方の相談に乗り、農業と農地を守っていききたい。
5	植地 増己	47	農業	H25.7～ 三重南紀みかん地域運営委員会副委員長	柑橘389a	該当	無	若い力で地域を盛り上げ、農業の発展に寄与したい。後継者不足に取り組みたい。